

循環器疾患等の死亡数及び死亡率等の状況

宮城県の令和5年の総死亡数は28,640人で、人口10万人当たりの死亡率は1279.1でした。死因順位は、第1位が悪性新生物7,219人、第2位が心疾患4,354人、第3位が老衰3,798人でした。

令和5年死因順位表(対前年比較)

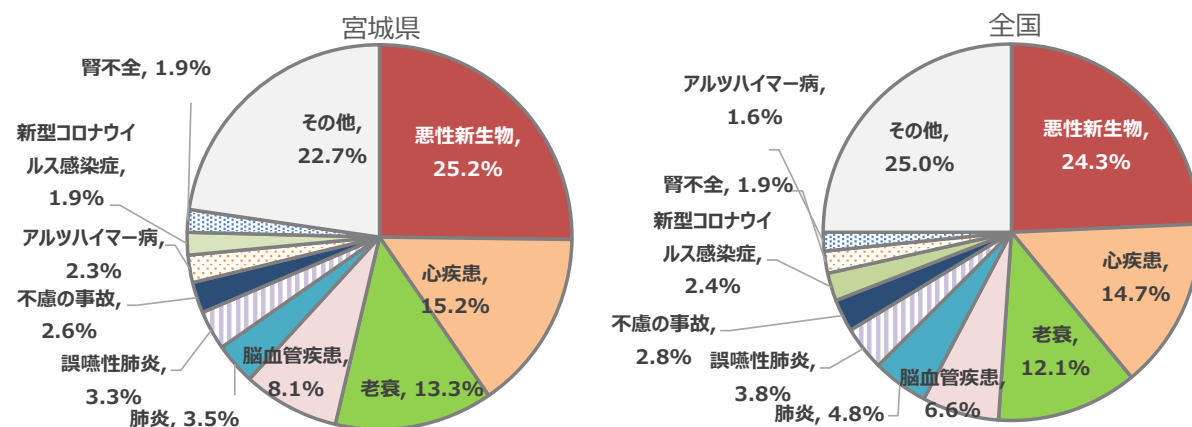
	令和5年					令和4年			令和5年/令和4年	
	死因順位	死因	死亡数 (人)	死亡率 (人口10 万人対)	死亡総数 に占める 割合(%)	死因順位	死因	死亡数 (人)	増減数 (人)	対前年比
宮城県		全死亡総数	28,640	1,279.1	100.0		全死亡総数	28,040	600	102.1
	第1位	悪性新生物	7,219	322.4	25.2	第1位	悪性新生物	7,195	24	100.3
	第2位	心疾患※	4,354	194.5	15.2	第2位	心疾患※	4,195	159	103.8
	第3位	老衰	3,798	169.6	13.3	第3位	老衰	3,504	294	108.4
	第4位	脳血管疾患	2,334	104.2	8.1	第4位	脳血管疾患	2,424	△ 90	96.3
	第5位	肺炎	990	44.2	3.5	第5位	肺炎	974	16	101.6
	第6位	誤嚥性肺炎	946	42.3	3.3	第7位	誤嚥性肺炎	785	161	120.5
	第7位	不慮の事故	736	32.9	2.6	第6位	不慮の事故	762	△ 26	96.6
	第8位	アルツハイマー病	657	29.3	2.3	第8位	アルツハイマー病	616	41	106.7
	第9位	新型コロナウイルス感染症	550	24.6	1.9	第9位	新型コロナウイルス感染症	651	△ 101	84.5
	第10位	腎不全	535	23.9	1.9	第10位	腎不全	515	20	103.9
全国		全死亡総数	1,576,016	1,300.4	100.0		全死亡総数	1,569,050	1,172.7	100.4
	第1位	悪性新生物	382,504	315.6	24.3	第1位	悪性新生物	385,797	310.7	99.1
	第2位	心疾患※	231,148	190.7	14.7	第2位	心疾患※	232,964	174.9	99.2
	第3位	老衰	189,919	156.7	12.1	第3位	老衰	179,529	123.8	105.8
	第4位	脳血管疾患	104,533	86.3	6.6	第4位	脳血管疾患	107,481	85.2	97.3
	第5位	肺炎	75,753	62.5	4.8	第5位	肺炎	74,013	59.6	102.4
	第6位	誤嚥性肺炎	60,190	49.7	3.8	第6位	誤嚥性肺炎	56,069	40.3	107.3
	第7位	不慮の事故	44,440	36.7	2.8	第7位	不慮の事故	43,420	31.2	102.3
	第8位	新型コロナウイルス感染症	38,086	31.4	2.4	第8位	新型コロナウイルス感染症	47,638	23.4	79.9
	第9位	腎不全	30,208	24.9	1.9	第9位	腎不全	30,739	18.7	98.3
	第10位	アルツハイマー病	25,453	21.0	1.6	第10位	アルツハイマー病	24,860	18.2	102.4

出典 死亡数：厚生労働省「人口動態統計」保管統計表都道府県編死亡・死因第2表

死亡率：死亡数及び「人口推計」（総務省統計局）から算出

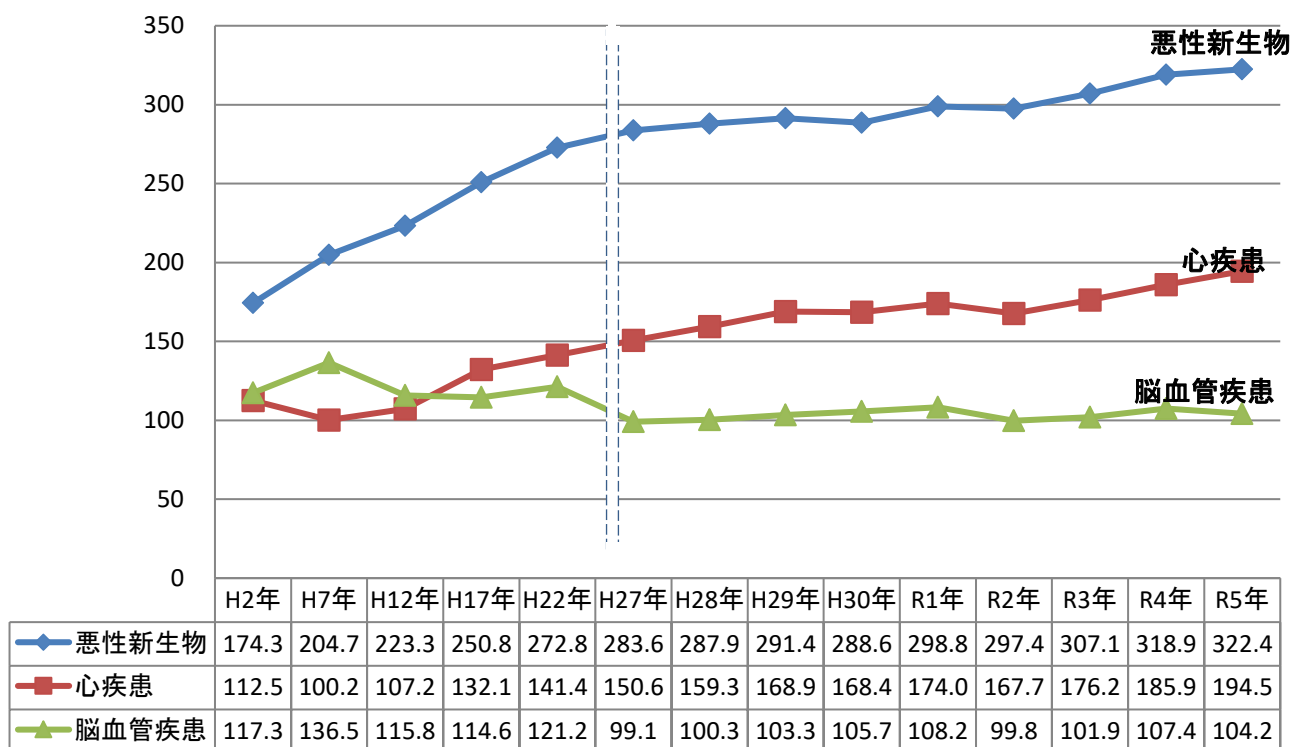
※「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「新型コロナウイルス感染症」は令和5年から死因順位に用いる分類項目に追加した死因

死亡総数に占める割合(%)

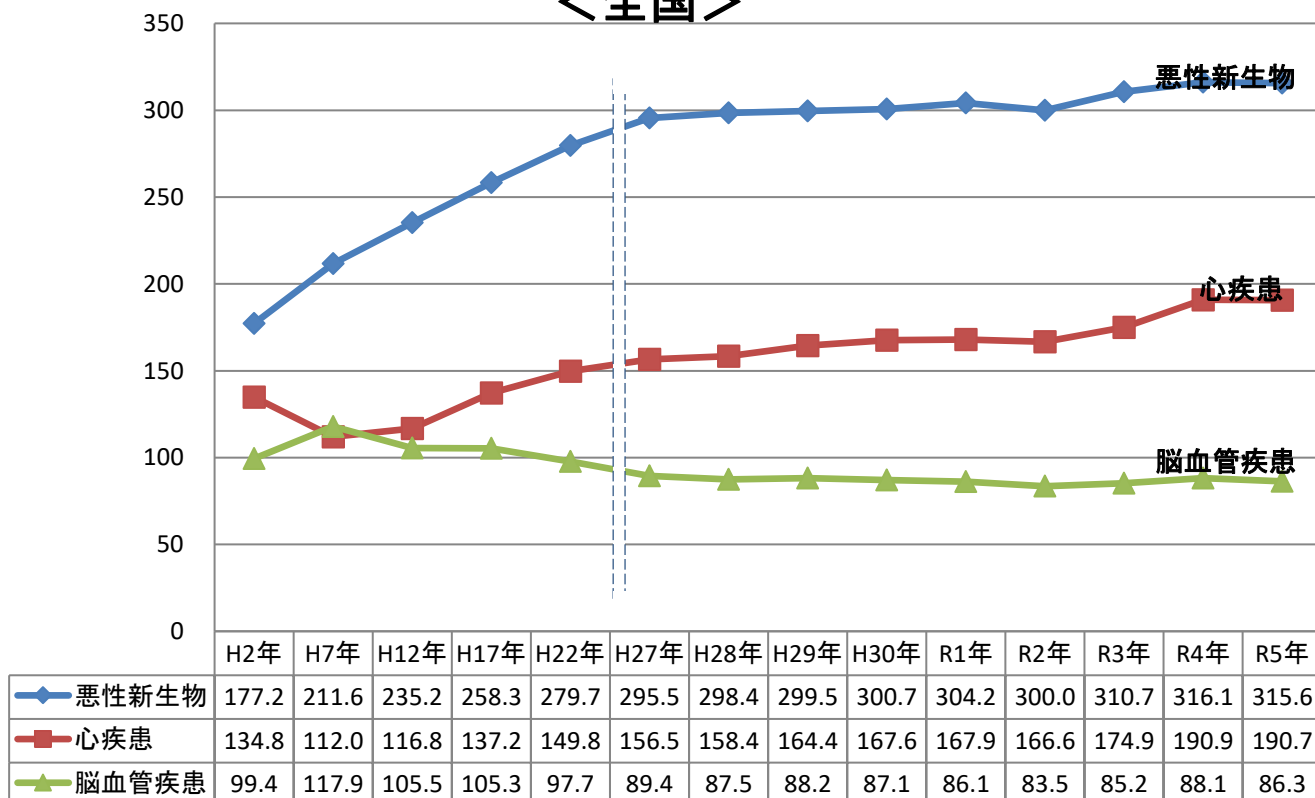


悪性新生物・心疾患・脳血管疾患の粗死亡率年次推移(人口10万対)

<宮城県>

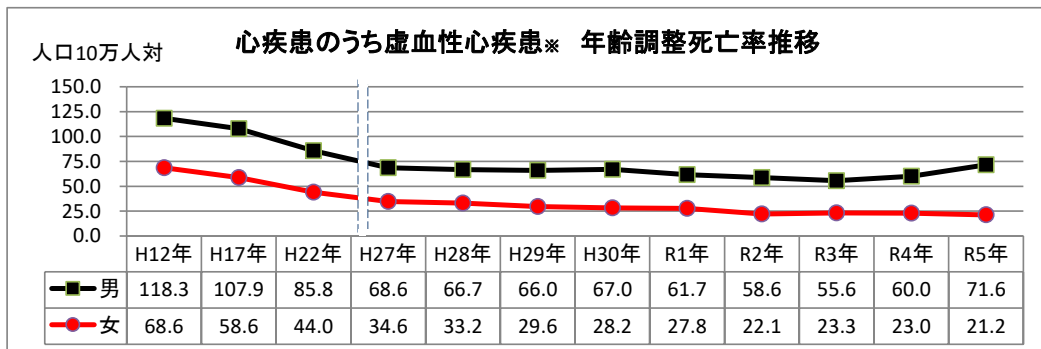
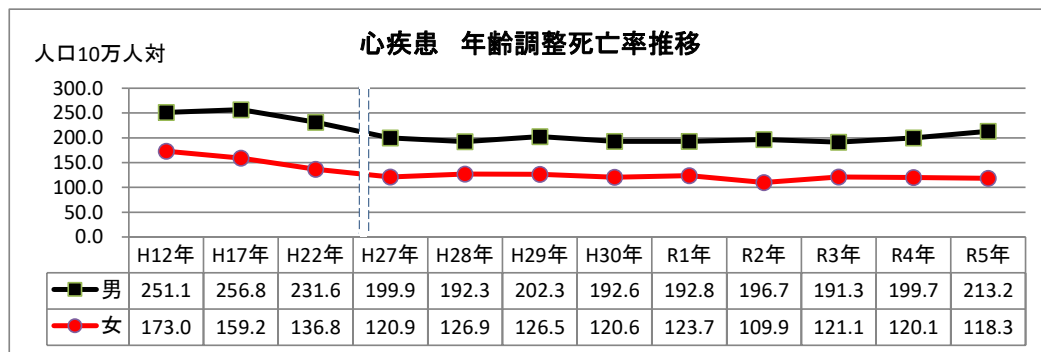
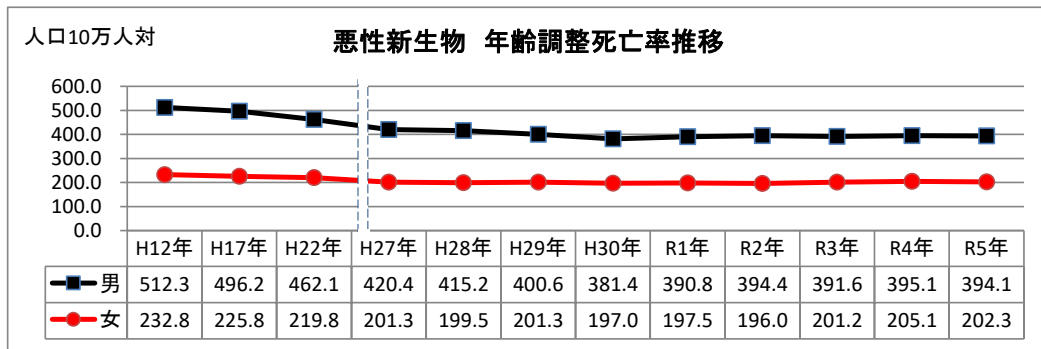


<全国>

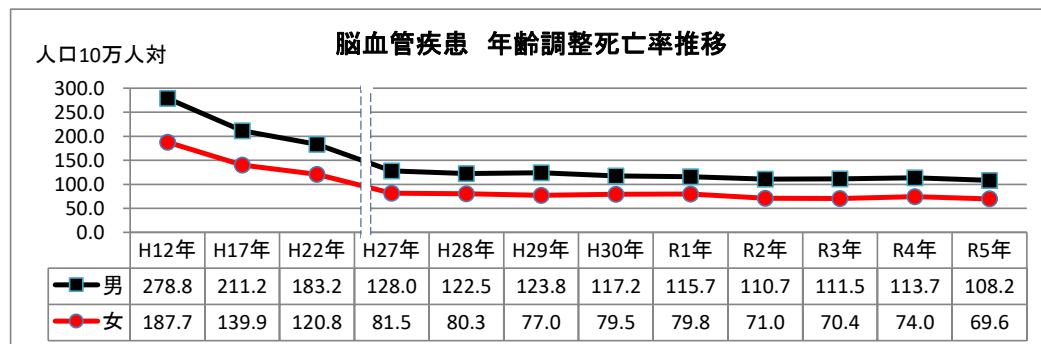


出典：死亡数：厚生労働省「人口動態統計」保管統計表都道府県編死亡・死因第2表
 死亡率：死亡数及び「人口推計」（総務省統計局）から算出から算出
 国勢調査年は死亡数及び国勢調査人口から算出

悪性新生物・心疾患・脳血管疾患の年齢調整死亡率年次推移 《宮城県》



※急性心筋梗塞及びその他の虚血性心疾患



出典：健康推進課算出

○平成12, 17, 22年

年齢階級：「0～4」～「95歳以上」の20階級

基準人口：平成27年モデル人口

死亡数：人口動態統計

人口：国勢調査（日本人人口）

○平成28, 29, 30年, 令和元, 3, 4, 5年

年齢階級：「0～4」～「85歳以上」の18階級

基準人口：平成27年モデル人口

死亡数：人口動態統計

人口：推計人口（日本人人口）

○平成27年, 令和2年

年齢階級：「0～4」～「95歳以上」の20階級

基準人口：平成27年モデル人口

死亡数：人口動態統計

人口：国勢調査（日本人人口）不詳按分人口

※健康推進課が算出した値であり、国が公表している都道府県別年齢調整死亡率（H12, H17, H22, H27, R2）とは一部異なります。

【心疾患】

宮城県における令和5年の心疾患による死亡数は男性2,208人、女性2,146人で、男性では、心不全が683人(心疾患全体に占める割合:30.9%)で最も多く、次いで不整脈及び伝導障害が564人(25.5%)、その他の虚血性心疾患が458人(20.7%)となっています。女性では、心不全が1,093人(50.9%)が最も多く、次いで不整脈及び伝導障害が477人(22.2%)、その他の虚血性心疾患が206人(9.6%)となっています。

心疾患の年齢調整死亡率及び死亡者の性・疾病別年次推移(単位:人)

男性	R3	R4	R5	女性	R3	R4	R5
(宮城県)年齢調整死亡率	191.3	199.7	213.2	(宮城県)年齢調整死亡率	121.1	120.1	118.3
心疾患総数(人)	1,898	2,032	2,208	心疾患総数(人)	2,101	2,163	2,146
慢性リウマチ性心疾患	13	13	17	慢性リウマチ性心疾患	21	22	25
急性心筋梗塞	230	247	301	急性心筋梗塞	173	169	146
その他の虚血性心疾患	344	385	458	その他の虚血性心疾患	204	214	206
慢性非リウマチ性心内膜疾患	94	75	80	慢性非リウマチ性心内膜疾患	142	145	133
心筋症	50	65	55	心筋症	55	37	30
不整脈及び伝導障害	487	532	564	不整脈及び伝導障害	458	444	477
心不全	640	672	683	心不全	1,016	1,101	1,093
その他の心疾患	40	43	50	その他の心疾患	32	31	36
(全国)年齢調整死亡率	193.8	205.7	201.6	(全国)年齢調整死亡率	110.2	115.9	111.8
心疾患総数(人)	103,700	113,016	113,133	心疾患総数(人)	111,010	119,948	118,015
慢性リウマチ性心疾患	656	646	647	慢性リウマチ性心疾患	1,337	1,337	1,247
急性心筋梗塞	17,926	19,081	18,359	急性心筋梗塞	12,652	12,945	12,644
その他の虚血性心疾患	22,818	25,147	24,803	その他の虚血性心疾患	14,605	16,012	15,480
慢性非リウマチ性心内膜疾患	4,062	4,034	3,890	慢性非リウマチ性心内膜疾患	8,056	8,271	8,019
心筋症	2,058	1,890	1,921	心筋症	1,542	1,634	1,488
不整脈及び伝導障害	16,395	18,244	18,341	不整脈及び伝導障害	16,409	18,047	17,686
心不全	36,374	40,121	41,058	心不全	53,576	58,550	58,175
その他の心疾患	3,411	3,853	4,114	その他の心疾患	2,833	3,152	3,276

資料:死亡数:厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

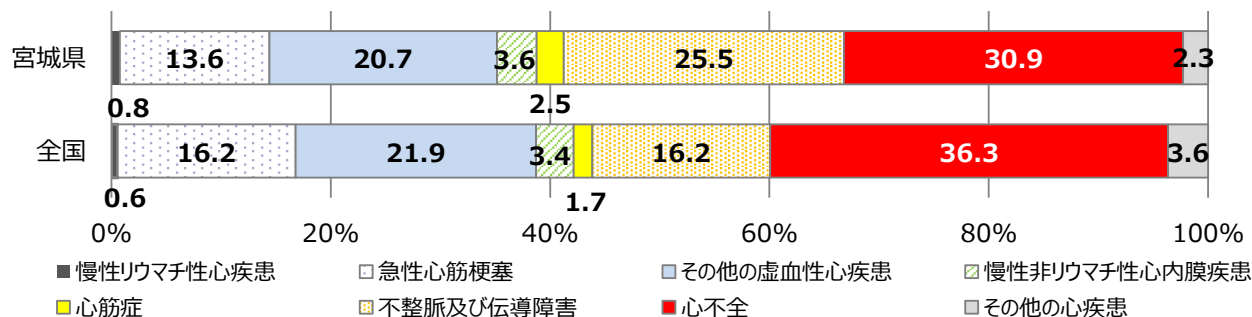
年齢調整死亡率:健康推進課算出

(R3,R4)年齢階級:「0～4」～「85歳以上」の18階級,基準人口:平成27年モデル人口,死亡数:人口動態統計,人口:推計人口(日本人人口)により算出

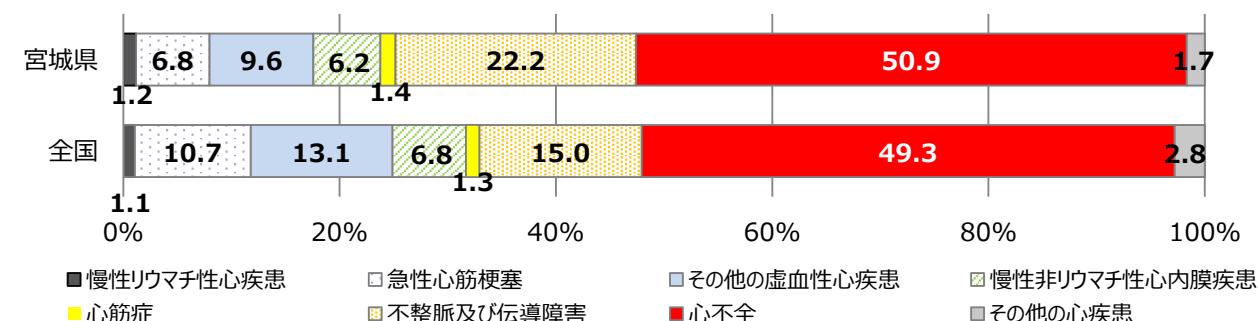
(R2):年齢階級:「0～4」～「95歳以上」の20階級,基準人口:平成27年モデル人口,死亡数:人口動態統計,人口:国勢調査(日本人人口)不詳按分人口により算出

※国が公表している都道府県別年齢調整死亡率(R2)とは一部異なります。

心疾患死亡内訳(男) R5年



心疾患死亡内訳(女) R5年



【脳血管疾患】

宮城県における令和5年の脳血管疾患による死亡数は男性1,139人、女性1,195人で、男性では、脳梗塞が594人(脳血管疾患全体に占める割合:52.2%)で最も多く、次いで脳内出血が414人(36.3%)、くも膜下出血が92人(8.1%)となっています。女性では、脳梗塞が651人(54.5%)で最も多く、次いで脳内出血が350人(29.3%)、くも膜下出血が161人(13.5%)となっています。

脳血管疾患の年齢調整死亡率及び死亡者の性・疾病別年次推移

男性	R3	R4	R5	女性	R3	R4	R5
(宮城県)年齢調整死亡率	111.5	113.7	108.2	(宮城県)年齢調整死亡率	70.4	74.0	69.6
脳血管疾患総数(人)	1,125	1,178	1,139	脳血管疾患総数(人)	1,187	1,246	1,195
くも膜下出血	89	81	92	くも膜下出血	127	142	161
脳内出血	446	522	414	脳内出血	363	404	350
脳梗塞	548	526	594	脳梗塞	669	666	651
その他の脳血管疾患	42	49	39	その他の脳血管疾患	28	34	33
(全国)年齢調整死亡率	93.7	94.3	89.8	(全国)年齢調整死亡率	55.1	55.2	53.2
脳血管疾患総数(人)	51,594	53,188	51,684	脳血管疾患総数(人)	53,001	54,293	52,849
くも膜下出血	4,080	4,317	4,139	くも膜下出血	6,867	7,151	7,033
脳内出血	17,884	18,473	17,895	脳内出血	14,324	15,010	14,818
脳梗塞	28,251	28,824	28,158	脳梗塞	30,238	30,539	29,417
その他の脳血管疾患	1,379	1,574	1,492	その他の脳血管疾患	1,572	1,593	1,581

資料: 死亡数: 厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

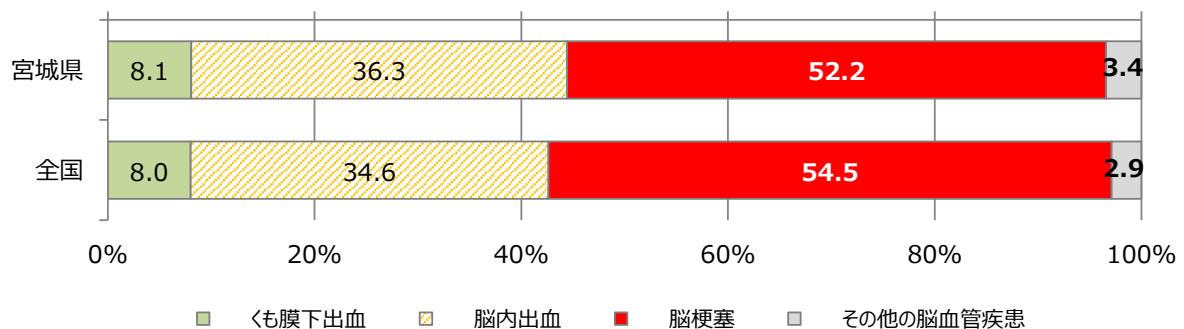
年齢調整死亡率: 健康推進課算出

(R3,R4)年齢階級: 「0～4」～「85歳以上」の18階級, 基準人口: 平成27年モデル人口, 死亡数: 人口動態統計, 人口: 推計人口(日本人人口)により算出

(R2): 年齢階級: 「0～4」～「95歳以上」の20階級, 基準人口: 平成27年モデル人口, 死亡数: 人口動態統計, 人口: 国勢調査(日本人人口)不詳按分人口により算出

※国が公表している都道府県別年齢調整死亡率(R2)とは一部異なります。

脳血管疾患による死亡内訳（男）R5年



脳血管疾患による死亡内訳（女）R5年

